



第 82 期 中間報告書

(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

Sensor Innovation
北陸電気工業株式会社



株主の皆様へ

株主の皆様には平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は平成27年9月30日をもって第82期上半期を終了いたしましたので、当社グループの営業の概要ならびに中間決算につきましてご報告申し上げます。

■ 当中間期の概況

当中間期における世界経済は、米国は個人消費を中心に拡大が続きましたが、中国の減速が顕著となり、先行き不透明な状況が続きました。

わが国におきましても、輸出が下振れし、個人消費も伸び悩んだことから、回復の動きは足踏み状態となりました。

そのような環境下、エレクトロニクス市場におきましては、スマートフォン需要の伸びに鈍化が見られたものの、機器の高機能化や自動車電装化の進展により、電子部品需要は総じて底堅い推移となりました。

こうした状況のなかで、当社グループ（当社および連結子会社）は、情報通信機器向けを主体にモジュール製品の拡販を図る一方、引続き生産効率の改善に努めました。

その結果、当中間期における当社グループの業績は、売上高につきましては、商品仕入販売が減少したことを主因に、21,709百万円（前年同期比△6.3%）となりましたが、営業利益につきましては、電子部品が増加し、為替レートも円安水準で推移したことから、386百万円（前年同期比+42.3%）となりました。

経常利益につきましては、為替差益が減少したことから、442百万円（前年同期比△34.3%）となり、親会社株主に帰属する中間純利益は246百万円（前年同期比△55.2%）となりました。

■ 財政状態

当中間期末における資産合計は、前期末比で、売上債権及びたな卸資産の減少を主因に、2,136百万円減少し、負債合計は、仕入債務及び有利子負債の減少を主因に、1,672百万円減少しました。

純資産合計につきましては、前期末比で、親会社株主に帰属する中間純利益により246百万円増加し、配当金の支払いにより335百万円減少したほか、アジア通貨下落に伴い為替換算調整勘定が456百万円減少したことなどから、464百万円の減少となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、税金等調整前中間純利益377百万円、減価償却費766百万円に対し、売上債権及びたな卸資産の減少が1,957百万円、仕入債務の減少が1,400百万円となったことを主因に、営業活動によるキャッシュ・フローは、1,943百万円の収入となりました。

また、投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出を主体に、356百万円の支出となり、財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の減少及び配当金の支払いを主因に、714百万円の支出となりました。

なお、中間配当につきましては、財務体質の強化を図る観点から、見送らせていただきたいと存じます。

何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

通期の見通し

中国経済の減速などを背景に、景況の不透明感が強まっており、当社グループといたしましては、徹底した生産性の向上を図るとともに、新規分野への拡販を推進する所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 津田 信治



中間連結財務諸表

■ 中間連結貸借対照表 (平成27年 9 月 30 日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額
(資 産 の 部)	
流動資産	24,084
現金及び預金	5,213
受取手形及び売掛金	11,163
たな卸資産	6,061
繰延税金資産	412
その他	1,238
貸倒引当金	△5
固定資産	14,586
有形固定資産	10,518
建物及び構築物	3,012
機械装置及び運搬具	4,232
土地	2,908
その他	364
無形固定資産	234
投資その他の資産	3,833
投資有価証券	1,784
繰延税金資産	1,259
退職給付に係る資産	8
その他	838
貸倒引当金	△55
資 産 合 計	38,671

科 目	金 額
(負 債 の 部)	
流動負債	15,448
支払手形及び買掛金	8,514
短期借入金	4,849
未払法人税等	81
賞与引当金	336
その他	1,666
固定負債	9,032
長期借入金	3,472
再評価に係る繰延税金負債	344
退職給付に係る負債	4,648
その他	567
負債合計	24,481
(純 資 産 の 部)	
株主資本	11,286
資本金	5,200
資本剰余金	5,108
利益剰余金	2,119
自己株式	△1,141
その他の包括利益累計額	1,967
その他有価証券評価差額金	479
繰延ヘッジ損益	△0
土地再評価差額金	667
為替換算調整勘定	1,025
退職給付に係る調整累計額	△204
非支配株主持分	936
純資産合計	14,190
負債・純資産合計	38,671

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ 中間連結損益計算書

(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
売上高	21,709
売上原価	18,692
売上総利益	3,016
販売費及び一般管理費	2,630
営業利益	386
営業外収益	138
受取利息及び受取配当金	78
為替差益	9
その他	50
営業外費用	81
支払利息	45
その他	36
経常利益	442
特別利益	25
固定資産売却益	0
その他	24
特別損失	90
固定資産売却損	1
固定資産除却損	75
その他	14
税金等調整前中間純利益	377
法人税等	126
中間純利益	251
非支配株主に帰属する中間純利益	5
親会社株主に帰属する中間純利益	246

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ (要約)中間連結キャッシュ・フロー計算書

(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

(単位：百万円)

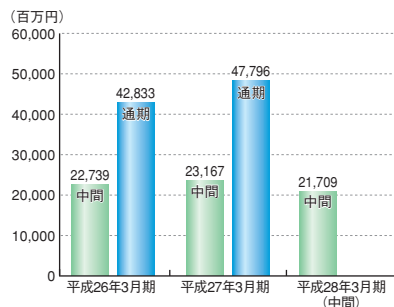
科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	377
減価償却費	766
売上債権の減少額	1,569
たな卸資産の減少額	388
仕入債務の減少額	△1,400
その他	242
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,943
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△336
投資有価証券の取得による支出	△1
その他	△18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△356
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増額	478
長期借入金の純減額	△780
自己株式の取得による支出	△2
配当金の支払額	△335
その他	△75
財務活動によるキャッシュ・フロー	△714
現金及び現金同等物に係る換算差額	△228
現金及び現金同等物の増加額	643
現金及び現金同等物の期首残高	3,460
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,104

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

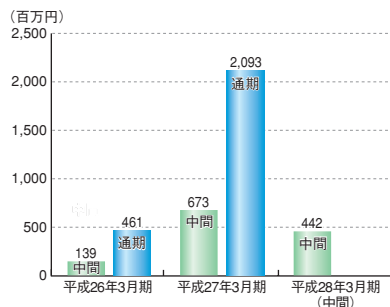


連結決算ハイライト

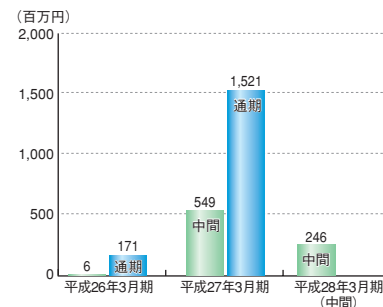
売上高



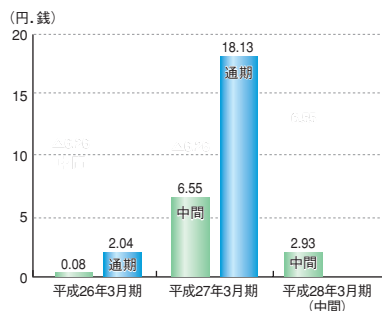
経常利益



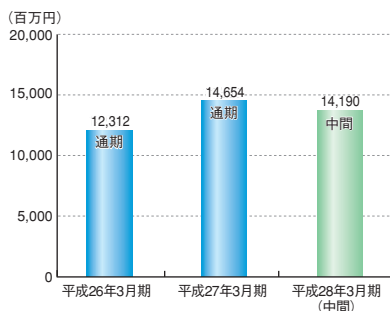
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益



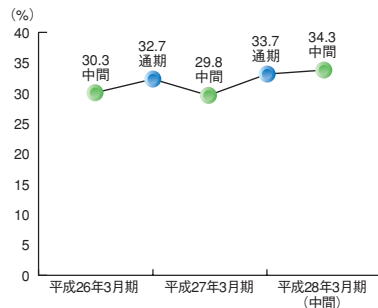
一株当たり中間(当期)純利益金額



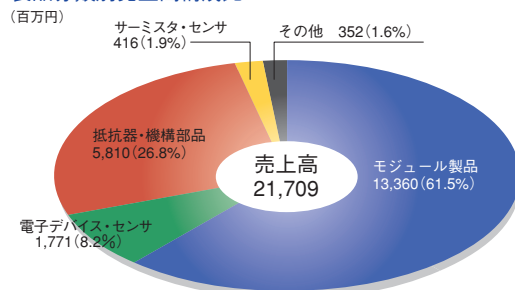
純資産額



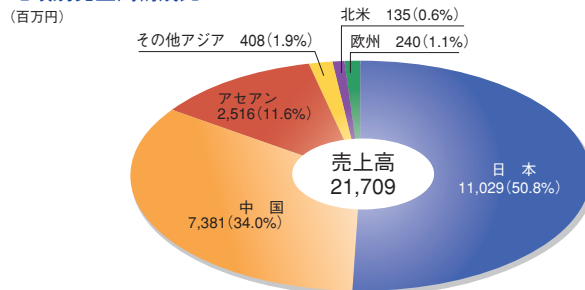
自己資本比率



平成27年度上期 製品分類別売上高構成比



平成27年度上期 地域別売上高構成比



会社の概況

(平成27年9月30日現在)

中間報告書

Hokuriku Electric Industry Co., Ltd.

株式の状況

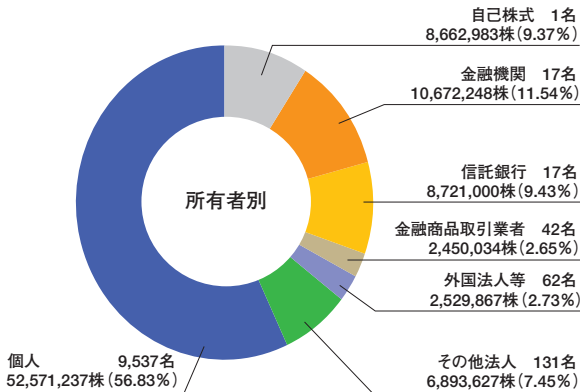
発行可能株式総数 250,000,000株
発行済株式の総数 92,500,996株
株主数 9,807名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数
株式会社 北陸銀行	3,314 千株
北電工取引先持株会	2,823
北電工従業員持株会	2,295
株式会社 北國銀行	2,183
前田建設工業株式会社	1,648
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,516
株式会社 富山銀行	1,398
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,372
野村正也	1,169
コーセル株式会社	1,126

(注) 1. 当社は自己株式8,662千株を所有しておりますが、上記大株主の状況から除外しております。
2. 株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

所有者別分布状況



会社概要

社名	北陸電気工業株式会社
英文社名	HOKURIKU ELECTRIC INDUSTRY CO., LTD.
所在地	〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地
T E L	076-467-1111
F A X	076-468-1508
U R L	http://www.hdk.co.jp/
設立	1943年(昭和18年)4月4日
資本金	5,200百万円
事業内容	固定・可変・チップ等各種抵抗器、圧力・加速度・湿度等各種センサ、モジュール製品、ペーストスルーホール基板等各種電子部品の開発・製造・販売、その他の事業

取締役および監査役

代表取締役社長	津田信治
取締役	坂本重一
取締役	谷川聡
取締役	多田守男
取締役	小川明夫
常勤監査役	神田充
監査役	北之園雅章
監査役	宮本雅憲

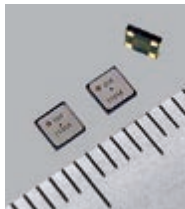
(注) 1. 坂本重一氏は、社外取締役であります。
2. 北之園雅章氏、宮本雅憲氏は、社外監査役であります。



製品紹介

■ 各種 センサ 群

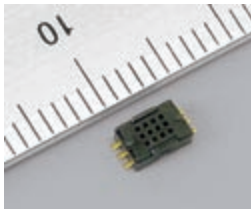
[気圧センサ]



小型気圧センサ

2.5mm角と業界最小クラスの気圧センサを開発しました。気圧計、気象モニタ、高度計、カーナビ、腕時計、HDD、部屋の開閉検知、更にはスマートフォンへの搭載等各方面への用途が見込まれます。

[超小型マイクロヒータ]



MEMSガスセンサ

MEMS技術を使用した省エネタイプの超小型マイクロヒータを開発しました。メンブレン構造で低熱容量設計（素早い立ち上がり）に加えて、高耐久性で長寿命設計となっています。更にこのマイクロヒータと他社とのコラボレーションにより、消費電力が従来比10分の1のガスセンサを開発しております。これにより、アルコールチェック、口臭チェック、エアモニタといった様々なモジュールへの応用が可能です。

[フォースセンサ]



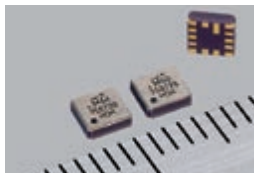
小型フォースセンサ(O-10N検知タイプ)



超小型フォースセンサ(O-5N検知タイプ)

小型・薄型で10N以下の微小荷重検知が可能なセンサです。小型低背、更に出力がリニアで使いやすく、荷重の微小変化や強弱が検知できるため、調理家電やスタイラスペン等各種アプリケーションに対応可能です。

[3軸加速度センサ]



3軸加速度センサ

スマートフォンやタブレット端末、ゲーム機コントローラ、ドライブレコーダー、歩数計等幅広い用途への使用が可能です。

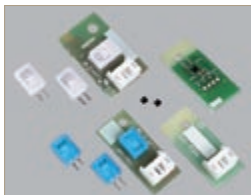
[圧力センサ・圧力センサモジュール]



圧力センサ・圧力センサモジュール

ピエゾ抵抗式の半導体圧力センサです。センサ単体の他、水位検知、ガス圧検知等の各種圧力センサモジュールをラインナップしています。中でも水位センサモジュールは、ミリメートル単位の検知が可能で非常に高精度であり、またアナログ出力、デジタル出力タイプを取り揃えており、更に取り付けタイプも基板取付けタイプ、フランジねじ取付けタイプを用意し、洗濯機や食器洗い機、エコキュート等各種水位センシングのニーズに対応しています。

[容量式・抵抗式湿度センサ]



湿度センサ

快適な生活空間に欠かせない湿度センサ。従来から実績のある抵抗式に加えて、新たに2mm角と超小型サイズの容量式湿度センサを開発しました。抵抗式では計測が困難であった0%RH~100%RHの広範囲の湿度範囲の計測が可能です。従来からの用途であるエアコン、加湿器、事務機器等に加えて、スマートフォンやウェアラブル端末向けに用途が見込まれます。

[自動車用センサ]



自動車用センサ



カーエアコン用湿度センサ

自動車には、快適性、安全性、更には、地球環境の向上を実現するために、様々なセンサが使用されています。これら自動車用センサは、高精度であることに加えて厳しい環境変化にも十分機能することができる様に高い信頼性が求められます。当社では、これらのニーズに対応した各種自動車用センサをラインナップしております。

■ 主要製品

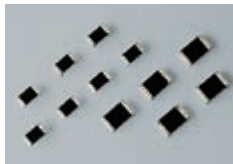
[超小型SMDタクトィールスイッチ]



超小型SMDタクトィールスイッチ

スマートフォンやタブレット端末向けの超小型・低背のSMDタクトィールスイッチです。従来品より約1/4のサイズながら、動作寿命は10万～100万回と高信頼性を確保しています。

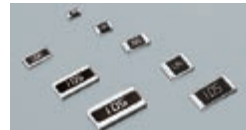
[耐サージ形高電力チップ抵抗器]



耐サージ形高電力チップ抵抗器

独自の素材、構造によってサージ耐圧、耐パルス性に優れたチップ抵抗器です。従来同サイズ品に比べて定格電力が大きく車載用として最適です。

[JAXA認定チップ抵抗器]



高信頼性チップ抵抗器

JAXA認定の宇宙用の高信頼性チップ抵抗器です。

[モジュール製品]



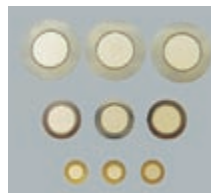
各種電子回路機能モジュール

先端実装技術を駆使したモジュール製品。スマートフォンやタブレット端末等に使用されている液晶のコントロールモジュールです。その他自動車電装用モジュールやヘルスケア向け等各種機能モジュールも製造しております。

[高周波部品・圧電部品]



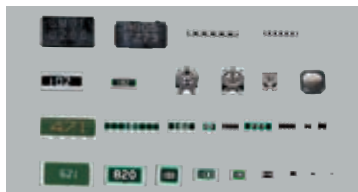
無線モジュール



圧電部品

スマートグリッドの基幹技術である無線通信技術。当社では、スマートメーターをはじめ各種用途向けの特定小電力無線モジュールを用意しております。また、独自の圧電材料技術に、積層技術を付加した圧電積層スピーカ等の圧電部品は、他方式と比べ小型・薄型で、しかも低消費電力で環境にやさしい製品です。

[各種チップ部品]

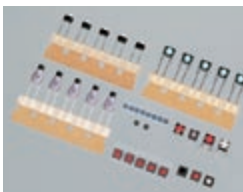


各種チップ部品

ワーク抵抗器、チップ半固定可変抵抗器、また電流検出用チップ低抵抗器、耐硫化チップ抵抗器、耐サージチップ抵抗器、高電力チップ抵抗器（長辺電極チップ抵抗器）等の高機能チップ抵抗器、チップヒューズ、チップタクトィールスイッチ等各種チップ部品を取り揃えております。

スマートフォンや車載電装品、生活家電等の製品に欠かせない各種チップ部品。当社では0402サイズの超小型チップ抵抗器の他、チップネット

[機構部品]



タクトィールスイッチ

電向けの防水タイプ、更にはスマートフォン、タブレット端末用の小型SMD品等各種タイプをラインナップしております。

あらゆる機器に使用されるタクトィールスイッチ。当社では、汎用タイプの他、白物家電

[ペーストスルーホール基板]



銀・銅ペーストスルーホール基板

ますます電子化が進展する自動車。当社のペーストスルーホール基板は、民生用電子機器の他、自動車のメーターパネル用としても使用されております。



HOKURIKUグローバルネットワーク



株式事務のご案内

□ 中間報告書

Hokuriku Electric Industry Co., Ltd.

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
一単元の株式の数	1,000株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.hdk.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

【お知らせ】

株券電子化によるご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ご 案 内

INFORMATION

記載の中間連結財務諸表等の詳細につきましては、当社のホームページのIR情報の決算情報にてご覧いただけます。



<http://www.hdk.co.jp/>



北陸電気工業株式会社

〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地 TEL.076-467-1111 FAX.076-468-1508
3158 Shimo-okubo, Toyama-City, Toyama Pref. 939-2292, JAPAN



この冊子は植物性インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用しています。